

『プラスチック製容器包装 ベール品質向上のための出前講座』のご案内

当協会では、市町村から引渡されるプラスチック製容器包装の分別収集物（ベール）の品質について、「汚れの判断基準がわかりにくい」、「破袋度を改善したい」、「禁忌品の混入を減らしたい」、「市町村中間処理での残渣量を減らしたい」といった要望にお応えするために、容リ協会では『出前講座』を実施しております。また、最近ではプラスチック資源循環促進法（以下「プラ法」という）についてのお問い合わせいただくことが多く、出前講座と合わせてプラ法に関する説明を希望される市町村も増えております。希望される市町村ご担当者の方は、ぜひご検討ください。

実施対象	<ul style="list-style-type: none"> ・品質改善に取り組む市町村 ・新しくプラスチック製容器包装の収集を開始する市町村、委託先保管施設が変わった市町村 ・廃棄物減量等推進員、自治会リーダー、クリーン推進員などの研修会での講演 ・プラ法 32 条での申込を検討している市町村
開催日時	月曜日を除く平日に開催（希望日時をもとに当協会と調整し、開催日を決定します）
実施場所	座学：市町村の中間処理施設に併設される会議室など 現場研修：市町村の中間処理施設のプラスチック製容器包装の選別作業現場
講座の内容 (例)	① 座学：パワーポイント、DVD 等での説明（約 1 時間程度） 容リ制度のしくみ、容器包装とは、ベール品質評価基準・調査結果、破袋の基準、禁忌品（危険品、医療系廃棄物）、判断に迷う容器包装、汚れの判定、プラ法について、プラ法お申込みにおける注意点等 ② 現場研修（約 30 分程度） 未破袋の判定、汚れの判定、異物の判定、判断に迷う容器包装の判定等 ※希望する講座内容をもとに、講座内容を検討いたします。上記の他に希望する内容がありましたら、申込書の伝達事項にご記入ください。座学のみのお申込みも可能です。
参加対象	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村容器包装リサイクル担当者 ・中間処理施設選別業務担当者、現場の選別作業員 ・廃棄物減量等推進員、自治会リーダー、クリーン推進員などの地域の分別収集指導者
費用	無料 ※講演費・交通費・宿泊費等の負担はありません
申込要領	申込票に必要事項を記入の上、リサイクル協会プラスチック容器事業部（ plastic@jcpra.or.jp ）宛にお申込みください。
協会連絡先	公益財団法人 日本容器包装リサイクル協会 プラスチック容器事業部 雨谷 忍：03-5532-8607 amagaya@jcpra.or.jp 小林 聡也：03-5532-8603 kobayashi@jcpra.or.jp 大滝 歩：03-5532-8608 otaki@jcpra.or.jp
実施風景	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>座学の実施風景</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>現場研修の実施風景</p> </div> </div>